

トドロクちゃんと山登り

自然が好きで日本アルプスと近郊の山登り。
高山植物や四季折々の花を愛で。
史跡・歴史・ドライブが好きな自由人です。



カテゴリー

- [2022年 山行リスト](#)(1)
- [2021年 山行リスト](#)(1)
- [2020年 山行リスト](#)(1)
- [2019年 山行リスト](#)(1)
- [2018年 山行リスト](#)(1)
- [2017年 山行リスト](#)(1)
- [2016年 山行リスト](#)(1)
- [2015年 山行リスト](#)(1)
- [2014年 山行リスト](#)(1)
- [2013年 山行リスト](#)(1)
- [2012年 山行リスト](#)(1)
- [2011年 山行リスト](#)(1)
- [2010年 山行リスト](#)(1)
- [2009年 山行リスト](#)(1)
- [2008年 山行リスト](#)(1)
- [2007年 山行リスト](#)(1)
- [馬鹿と煙\(は+ \(百高山\)\)](#) (1)
- [▲中央アルプス](#)(1)
- [▲南アルプス](#)(1)
- [▲北アルプス](#)(1)
- [▲八ヶ岳](#)(1)
- [▲鈴鹿山脈と近畿の山](#)(1)
- [▲愛知・岐阜・静岡の里山](#)(1)
- [▲その他](#)(1)

国見尾根～ハライド～三嶽寺跡 岩・石・秋を。

2014年10月12日 | [データ](#)



■2014.10.11 鈴鹿山脈の御在所界隈は色々な名前の岩・石が存在する。御在所岳の「おぼれ石」や「地藏石」が知れた所であるが国見岳界隈にも色々な岩・石がありそれを巡る。

[山道具など](#)(1)

[テニス](#)(13)

[神社・仏閣・歴史など](#)(1)

[古道・街道](#)(1)

[データ](#)(692)

ブックマーク

- ※トドロクちゃんの花ブログ
アレンジフラワー教室をたまに開催しています
- ※ピッカリアおやじの山歩き
悠々自適の山登りをエンジョイ
- ※ねもばーぼのほっぴーらいふ
パーバの山歩き、花めぐり。

goo blog お知らせ

- [ラフランス專業農家が贈る大玉ラ・フランス2kg](#)
- [新米の季節！コウノトリ舞いおりるコシヒカリ5kg](#)
- [全品2,000円以下！お手頃価格のグルメ特集](#)
- [【モニターレポート】松や農園様の夏野菜詰め合わせ](#)



ルートは

蒼滝登山者P→藤内小屋→国見尾根（ゆるぎ岩、天狗岩）→石門→国見岳→青岳→きのこ岩→腰越峠→ハライド→三嶽寺跡→藤内小屋→蒼滝登山者P

7:30 蒼滝Pからロープウェイ乗り場を経由して裏道登山口(1合目)から国見尾根取り付きの藤内小屋を目指す。

1合目から裏道へ入るのは45年前に姉に連れて来られた時以来だ。

8:30 藤内小屋。ここから沢を渡り国見尾根取り付きへ。

登山道は知恵の輪のように入り組んだ木の根っこを足がかりに急登に行く。

9:17 境石の碑



ゆるぎ岩(左)と天狗岩(右)



9:45 天狗岩



ゆるぎ岩



藤内壁



秋を見つけた。



尾根道に繋がった。

10:06 石門



石門を潜り



10:09 国見岳。予定より1時間程早く到着したので昼食はもう少し進んでからにする。



根ノ平方面へ
「緑色」



「黄色」



「橙色」



青岳の「赤色」



10:48 きのご岩。人がいなくなるまでしばし待つ。

帰宅後、トドクロちゃん曰く「エリンギ岩」だよ〜。



腰越峠までは急な下り、峠からハライドまでは登り返す。

11:30 ハライド。

ここでお湯を沸かしラーメンを作る。食事中に団体が登って来て山頂は賑やかになる。
食後はコーヒーを入れしばしまったりする。

帰路は腰越峠を過ぎると直ぐに標識が出てくる、本来もう少し登り返した所からが地図上のルートだが登り返すのが面倒でここを分け入る。

鈴鹿は棒道などあり地図上に表記されている以上に道が多い。ここもそうだろうとあまり踏まれていない道をテープを頼りに進む。
何とか通常のルートに戻る・

13:01 三嶽寺跡

この三嶽寺は元亀二年（1571）の頃、伊勢侵攻の織田の兵火に罹りて滅亡した。現在は再建され湯の山温泉の中心に三嶽寺はある。

「僧兵まつり」は織田信長と勇敢に戦った三岳寺の僧兵に由来する祭り。



手洗い石



途中の登山道で、これも三嶽寺の痕跡か？



13:30 藤内小屋。

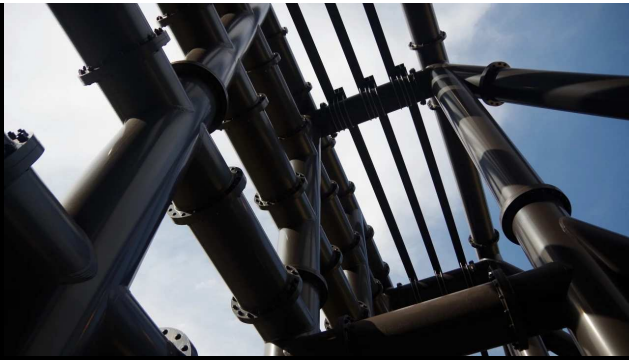
コケ



沢



日向小屋近くの土石流対策の巨大な砂防ダム



14:00 蒼滝登山者駐車場。

御在所から繋がる尾根道やハライドではそれなりに人がいる。ただ国見尾根やきのこ岩～腰越峠～藤内小屋では数名しか会わなかった。

自然が作った面白い岩も見ることができ秋も感じる事が出来た。

温泉はアクアイグニスへ。そして高速を使わず名四で帰路に就く、これで今回のミッションを全てをクリアする。

行きも帰りの高速を使わず下道利用。往復140kmでガソリン代は1500円。

財布に優しい山行でした。

[#山登り・ハイキング](#)

[コメント](#)



« [濃ヶ池の紅葉を目指し木曽駒... | トップ | 山は山でも山号 \(寺名に冠す... »](#)

このブログの人気記事

[ヤリスクロスで色々 \(車中泊など\)](#)

[塩見岳の登山口、鳥倉林道の紅葉\(大鹿村\)](#)

[「床もみじ」の丈山苑。](#)

[紅葉の御池岳ヘリスを探しに。](#)

[日帰り山行スペシャル。](#)

コメントを投稿

コメントを投稿する

「データ」カテゴリの最新記事



[日帰り山行スペシャル。](#)



[この時期はやっぱ栗ですよ〜\(´ω`\)も" data-bbox="669 583 700 621" data-label="Image">](#)

[矢勝川の彼岸花](#)

[Coronaビールを飲みながら。](#)



[知多半島の風景と怪我の話。](#)



[リニューアルコート・・・o\(^.^\)うん](#)



[エアーパーク \(航空自衛隊浜松広報館\)](#)



[ハードコートのメンテナンス](#)



[森のランブシェード 「レンゲショウマ」](#)



[お盆は自宅以北アルプスドローン大縦走](#)

[記事一覧](#) | [画像一覧](#) | [フォロワー一覧](#) | [フォトチャンネル一覧](#)

«濃ヶ池の紅葉を目指し木曾
駒

山は山でも山号（寺名に冠
す」